

「認知症にかかわる人が気軽に話せる憩いの場」

## おれんじタイム @ホッコリ屋

家族    本人    地域の人    専門職

おれんじタイムは、認知症の人とその家族、地域の人や専門職が、身近な場所で気軽に交流し、くつろげる時間です。どうぞお気軽にご参加ください。

光が丘地域包括支援センターでは、認知症について関心のある人や関わりのある人などがそれぞれに集まり、ゆるやかにつながりながらくつろげる場として、「おれんじタイム」を定期的に開催しています。

現在はホッコリ屋（上溝団地

### ご寄贈

青葉1丁目 佐伯 行弘 様

買い物カート

(有) 綜信設備 代表取締役

割柏秀規 様 10,000円

ご支援ありがとうございます。地域の福祉活動に活用させていただきます。



旧さくらストア事務所跡地)にて、奇数月の第4金曜日午後開催していますので、どうぞお気軽にご参加ください。

お問い合わせ先  
光が丘地域包括支援センター  
TEL 042-750-1067

### 福祉協力員研修

福祉協力員とは、自治会から1名の方を選任していただき、1年間地区社協の行事に参加協力をお願いしています。今回は今年度最初の研修です。

6月27日午前10時から約2時間、光が丘公民館で次の講習が行われました。

1. 「認知症について」包括支援センター担当
2. 光が丘地区社会福祉協議会について

3. 光が丘ふれあいセンターについて
  4. サポート隊について
  5. にぎわい処について
- 2〜5については地区社協の役員、理事が担当。  
福祉協力員の方には、自治会の方に地域の福祉活動の橋渡しもお願いしています。



11名の福祉協力員が参加されました

### サマーチャレンジ村

夏休みに光が丘公民館に子どもたちが集まって自習、学習、色々な事に挑戦する「チャレンジ村」が開催されました。

今回も暑い中、第6回目の車椅子の操作に多くの子ども達がチャレンジしました。



車椅子は基本的操作が大事です。段差のある道、声かけなどを勉強しました。



公民館の外に出て、実践訓練。乗っている人が安心して乗れたでしょうか？

### 地区社協広報紙 「福祉のひかり」編集委員

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 新原 主計 |
| 副委員長 | 山田 盛二 |
| 委員   | 高橋 一男 |
|      | 柿田 明男 |

以上のメンバーで光が丘地区社協や関連団体の活動を紹介する広報紙を年4回発行のための取材、編集、印刷発注、自治会に配布等を行っています。

なお、自治会の役員の方に住民の皆様への配布を行っていただいています。